



白桜だより

令和5年3月24日第4号
北海道札幌養護学校
白桜高等学園
電話 879-2540

白桜高等学園作品展示の楽しみ！

校長 佐々木 建

令和4年度も残りわずかとなりました。つい先日まで朝晩の冷え込みが厳しい毎日でしたが、今ではプラスの気温になることも増え、雪解けがどんどん進んでいます。今年の春の訪れはいつもより早いかもしれませんね。

3月に入り学校では卒業式に向けた活動が始まり、6日には卒業式の総練習を行いました。卒業証書授与では、決められたとおりの手順でビシッと受け取り礼をする生徒、照れながら横向きや下向き加減で受け取る生徒、なかなかステージに登壇できない生徒、名前を読み上げる前に証書を受けとろうとする生徒など、生徒が自然体で卒業式練習に取り組んでいる姿を微笑ましく見ていました。これから練習を重ねて卒業式本番ではマニュアルどおりビシッと？証書を受け取ることができるようになるのだと思いますが、私としては、総練習の時のように、生徒たちが自然体、自分なりのスタイルで卒業証書を受け取ってくれるのもいいな・・・と密かに思っています！この白桜だよりが配付される頃には卒業式は終わっていると思いますが、卒業式本番にどのようなドラマが繰り広げられるのかワクワクドキドキです。

私が白桜高等学園を訪れるたびに感心することは、生徒作品の展示（掲示）の素晴らしさです。生徒の作品や授業の成果が上手に展示されています。生徒の作品は個性が光る力作揃いですから、見る者を飽きさせません。手前味噌にはなりますが、白桜高等学園の先生方が生徒の持ち味を引き出して作品として完成させ、上手に展示（掲示）してくれているのです。生徒たちは掲示されているお互いの作品を見合う中で、新たな気付きや感動を得ながら豊かな感性を育んでいます。実際、私が廊下で作品に見とれていると、生徒が寄ってきて、「これは～だよ」「私の作品はこれだよ」「これ上手だよね」などと自然と話題が生まれ、コミュニケーションも活発になるという嬉しい状況になります。これからも白桜高等学園の良さの一つとして、生徒の作品や学習成果を積極的に展示（掲示）したり保護者や外部の皆様発信したりしていきたいと考えています。

今年度も新型コロナウイルスに振り回された1年でしたが、保護者の皆様の御協力により年度末を迎えることができました。新型コロナウイルス感染症については、減少傾向が続いており、5月には季節性インフルエンザと同じ扱いになります。学校では感染対策に留意しつつ、これまで以上に積極的に教育活動を展開していきたいと考えております。



子ども達が楽しみにしていた春休みが始まります。休み中はお子様に規則正しい生活を心がけさせるとともに、普段なかなかできないお子様の歯の治療や通院などに取り組んでいただき、万全の体調で新学期をスタートできますよう御協力をお願いいたします。

卒業学年より

◆◇3年生◆◇

3月11日に、卒業証書授与式を迎えることができました。卒業生達は、保護者や先生達、在校生からのあたたかい拍手もあり、緊張せずに入場していました。証書授与では練習した通り一人ひとり校長先生から受け取ることができました。

授与式後、教室で最後のホームルームをしました。ホームルームでは、白桜に移転してからの2年間を動画で見たり、生徒から保護者に「感謝状」を渡したり、最後の挨拶を聞いたりしました。最後の時間もあっという間に過ぎ、卒業生は白桜高等学園から巣立っていきました。

保護者の皆様には送迎や懇談等含め、ご理解、ご協力いただき誠にありがとうございました。



校内は全校生徒で制作した花紙や桜の装飾でいっぱいになり、華やかになりました。



◆◇訪問教育ブロック◆◇

3学期は2月13日(月)に授業が再開になり、3学期末まで対面の学習をすることができました。個別の学習では、卒業式の飾りや卒業生へのプレゼント作りをしたり、スクラッチをしてイラストを削り出す活動などをしたりしました。理科で月について学習をした生徒もいました。3年生は3月17日(金)にあゆみの園卒業を祝う会に出席しました。事前の練習で証書授与に流れる音楽を聴きながら、証書を受け取る練習をした成果もあり、当日は落ち着いて校長先生から卒業証書を受け取ることができました。この時期に対面の授業や卒業を祝う会を実施できたのは3年ぶりです。生徒たちにとっても、私たちにとっても、大変うれしい3学期になりました。



令和5年度 新学期予定

4月11日(火) 始業式・着任式(午前)
入学式(午後)

13日(木) あゆみの園入学式

14日(金) あゆみの園始業式
二計測(男子)

17日(月) 二計測(女子)

27日(木) 耳鼻科検診

28日(金) PTA総会

